

次期NESID更改までに必要な手順

平成30年度(2018年度)				平成31年度(2019年度)												平成32年度(2020年度) 平成33年度(2021年度)			平成34 年4月		
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3						
アンケート案作成			アンケート回収	ワーキンググループ 各サブシステム毎に要件定義 ・各サブシステム単位ヒアリング(4月～) ・工数付与(ヒアリング終了後) ・関係機関による各サブシステム単位優先順位付与(5月～) ・要件定義案作成(11月～)									要件定義案付議	要件確定				予算要求	調達手続き	改修	NESID更改
委員会開催																					



NESIDに関するアンケート骨子(案) 1 / 3

1. 入力に関して

- ・操作性
- ・レイアウト
- ・画面遷移
- ・エラーチェックや入力支援
- ・入力項目(マスター追加等)
- ・入力時レスポンスタイム

2. 入力後の確認に関して

- ・操作性
- ・レイアウト
- ・画面の遷移
- ・エラーチェックや入力支援
- ・確認項目
- ・確認時レスポンスタイム

NESIDに関するアンケート骨子(案) 2/3

3. 解析や出力に関して

- ・操作性
- ・画面見やすさ
- ・CSVのレイアウト
- ・グラフの出力
- ・ダッシュボード機能
- ・分析・出力時レスポンスタイム

4. 検索に関して

- ・操作性
- ・結果の見やすさ
- ・検索対象
- ・検索時レスポンスタイム

5. 管理に関して

- ・ユーザー管理
- ・アクセス権限
- ・マスター管理
- ・中核市・保健所の権限

NESIDに関するアンケート骨子(案) 3/3

6. その他

- ・他システムとの連携
- ・自治体間情報共有
- ・届出内容・対象の変更
- ・積極的疫学調査等報告
- ・その他機能追加や改善

現行NESIDにおける課題(案)(1/2)

(患者・病原体サーベイランス)

1. ユーザビリティの課題 (ユーザー目線の課題)

届出票改修時の汎用性。システム実装時の課題 (集計出来ないことの問題)

中核市・保健所設置市への都道府県と同等のシステム権限付与

中核市 (地衛研の機能を持たない中核市の問題) 及び保健所による検査結果の入力について

入院サーベイランスでの集計機能の自動化対応

2. 入力の課題

電子診療録における届出支援システムの開発・導入支援カルテとの連携、移行期間などの課題

医療機関から保健所への届出の電子化

積極的疫学調査により得られた情報の入力 (患者情報における疫学情報、転記などの追記の必要性)

3. 解析機能・公表の課題

ダッシュボード機能を持つホームページの創設

図表作成・分析ツールのNESIDへの付与 (ダッシュボードとの連携も)

現行NESIDにおける課題(案) (2/2)

(患者・病原体サーベイランス)

4. 他システム等の連携

NESID内の感染症発生動向調査システムと病原体検出情報システムの連携

食品保健総合情報処理システム (NESFD) との連携

薬剤耐性菌発生動向調査システム (JANIS) との連携

5. 新型インフルエンザ等の新興感染症発生時の届出票・届出システムの迅速な対応

届出票については届出票項目が確定次第7日で対応が可能